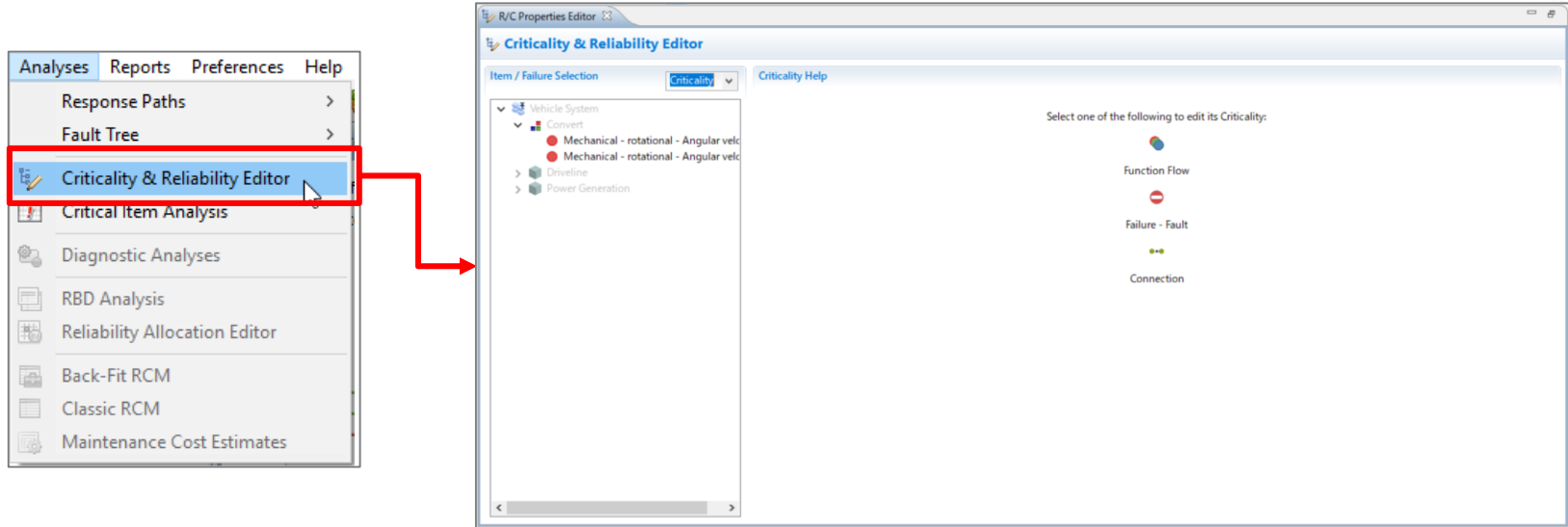


<WF32-1> 「Criticality & Reliability」 エディタを開く

以下の手順で「Criticality & Reliability」エディタを開きます。

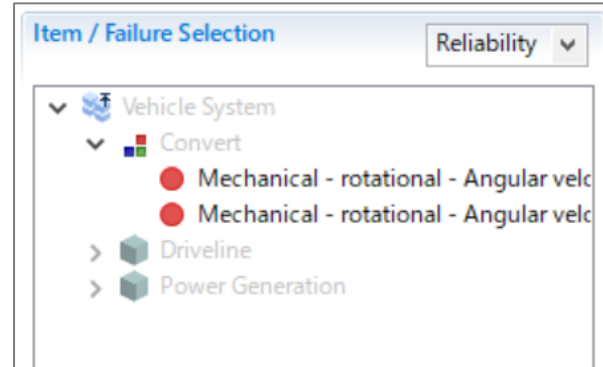
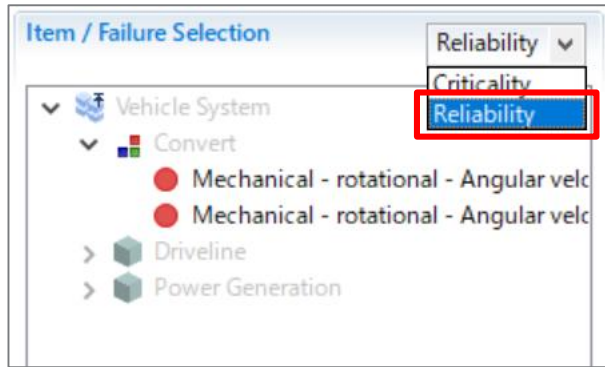
- ① 「Analysis」メニューの「Criticality & Reliability Editor」をクリックします。
- ② 「Criticality & Reliability」エディタが開きます。



<WF32-2> 「Reliability」を選択する

以下の手順で「Reliability」を選択します。

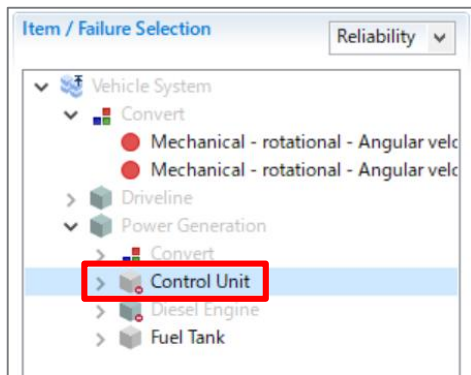
- ① 「Item / Failure Selection」 セクションで「Reliability」を選択します。



<WF32-3> 部品の信頼性パラメータを設定する

以下の手順で部品の信頼性パラメータを設定します。

- ① 「Item / Failure Selection」 セクションでアイテムを選択します。
- ② 下記のように、アイテムの信頼性パラメータを入力します。
 - 信頼性パラメータの詳細は、「<WF32-3> 操作ガイド」を参照してください



General Reliability		Operational Availability	
Duration of Operation (hrs):	71.57638888888889	Delay Time (hrs):	3.0
Mean Time To Repair (hrs):	3.0	Turn Around Time (hrs):	5.0
Failure Distribution Type:	Exponential	Spares on Hand:	2

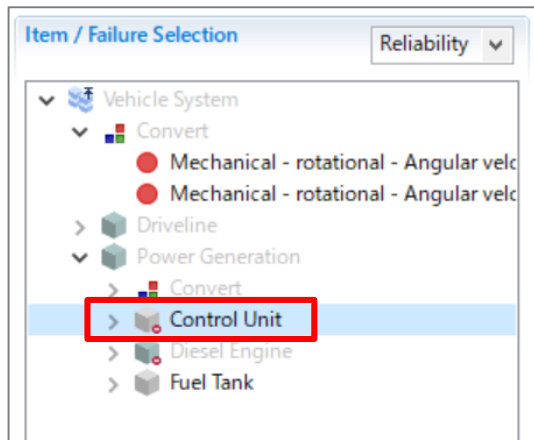
Duration of Operation :
システムの運転時間を入力します
(ミッションプロファイルが適用され
ている場合、自動的に入力されます)

入力対象の信頼性
パラメータ

<WF32-4> 部品の故障分布を設定する

以下の手順で、部品の故障分布を設定します。

- ① 「item / Failure Selection」 セクションでアイテムを選択します。



<WF32-4> 部品の故障分布を設定する

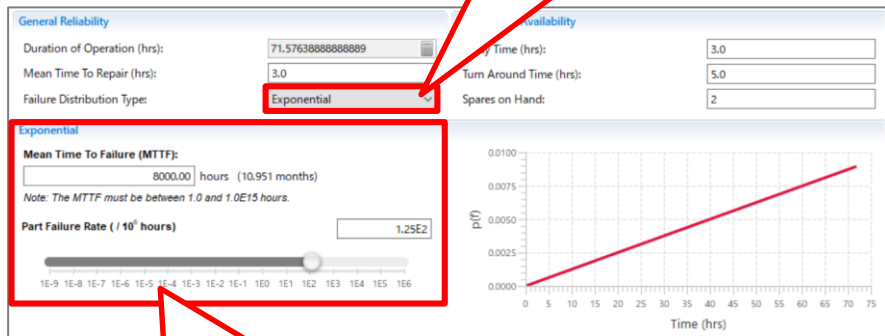
以下の手順で、部品の故障分布を設定します。（続き）

②下記のように、アイテムの故障分布の詳細を設定します。

➤ 故障分布のパラメータの詳細は、「<WF32-4> 操作ガイド」を参照してください

指数分布の場合

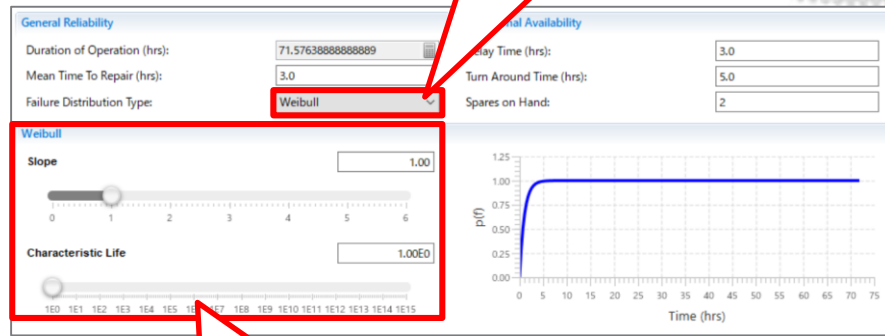
「Exponential」を選択します



「Mean Time To Failure (MTTF)」または「Part Failure Rate」を設定します

ワイブル分布の場合

「Weibull」を選択します



「Slope」と「Characteristic Life」を設定します